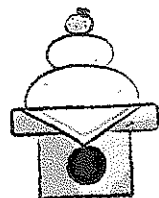


月刊

利根日石新聞



迎春



皆様、新年を迎え、いかがお過ごしでしょうか？
昨年の『東日本大震災』で、日本中がとても悲しい年となりました。
しかし、被災された方は、しっかりと前向きに懸命に生きようと頑張っている姿に、心打たれます。

昨年、『母から子への手紙大賞』で大賞作品を紹介したいと思います。

お母さん、行って来るからとの一報を受けた時は真っ白になった。あまりにも唐突で、気持ちの整理もままならぬ中、頑張ってきたと言っただけで、本当は放射能の中への突入なんてあり得ない、やめてって叫びそうだった。東京消防庁への道を選んだ時、反対しとけばよかったとさえ思った。これって、お母さんのエゴTなのでしょうか。

テレビに釘付けの一日の何と長いこと。無事であることを祈るばかり。そういえば「謙はどら焼きが好きだった、忙しくてしっかり抱っこもしてあげられなかった等、何故か遠い昔のたわいもないことが、どんどん駆け抜けていった。

「ミッション達成」のメールが届いた時は涙が出てしまった。20ミリシーベルトの放射能を浴び、決死の覚悟で任務に挑んできた一員として、自信にあふれたあなたの姿こそ、お母さんの誇り。お疲れ様でした。

(追伸)浴びる程(ほど)飲ませっお、行ってら。ってお父さん言った。

福島市 菊地孝子さん

この話を読んで、子供を持つ母親として、正直な気持ちで書かれています。読んでいて涙が出て止まりませんでした。親となった今だからこそ、この手紙が感動します。もし自分の子供が、菊地さんの息子さんの様な立場だったらと思うと、胸が張り裂けそうです。

新春早々ですが、とても良いと思い紹介しました。



2009年11月18日 創刊
平成24年1月号

第000027号

発行
利根日石株式会社
本社販売管理課

TEL 0278-24-1635
FAX 0278-23-7980



明けましておめでとうございます

昨年は震災で大変な年となりましたが、本年は再スタートの年として少しでも良い年になるよう従業員一同、頑張ってお参ります。本年もご愛顧のほど、宜しくお願い致します。

さて、報道各社がまとめた2011年の10大ニュースのうち、上位3位までをまとめてみました。

	読売新聞	共同通信	日経新聞
1位	国内 東日本大震災、死者・不明者、約2万人	東日本大震災と東電福島第一原発事故	東日本大震災が発生、死者・行方不明者2万人以上
	海外 タイで洪水被害、日系企業も大打撃	北朝鮮の金正日総書記が急死、世界に波紋	
2位	国内 サッカー「なでしこジャパン」世界一	菅首相が居座りの末退陣、ドジョウ野田内閣誕生	福島第一原発で炉心溶融
	海外 ウサマ・ビンラディン殺害	欧州の財政危機拡大、政権交代相次ぐ	
3位	国内 福島第一原発事故で深刻な被害	サッカー女子W杯、なでしこジャパン世界一	なでしこジャパン、ワールドカップ初優勝
	海外 チュニジア長期独裁政権が崩壊、エジプト・リビアにも「アラブの春」	中東に民主化の波、リビアのカダフィ大佐死亡	

1位は各社とも3月に発生した東日本大震災でした。後世まで語り継がれるであろう、未曾有の大災害でした。一方で、6月から7月に行われたサッカー女子ワールドカップで「なでしこジャパン」が優勝したことは震災で傷ついた日本を大きく勇気づけました。海外では、北朝鮮の金正日総書記の死去や、アラブの春、欧州財政危機など、国や地域の在り方が大きく変わる出来事がありました。

この利根日石新聞も2009年11月の創刊から、早いもので3年目に入りました。今年も身近な話題と、エネルギーに関する話題と両面で皆様に有用な情報をお伝えして参ります。環境問題に対する意識の高まりから太陽光など新しいクリーンエネルギーの必要性が叫ばれる中で震災が発生し、今までのエネルギー供給の在り方は大きく見直されています。より安全で持続可能な形を根本から作り上げる必要があるのではないのでしょうか。復興元年となる本年は、その一歩として、今後の私たちの生活に大きな影響を及ぼす一年となりそうです。この紙面ではエネルギー業界の片隅にある会社として、エネルギーに関する情報を今までも増して正確に、素早く、分かり易く、お届けして参ります。